

# 商店街の復権

-歩いて楽しめるコミュニティ空間

いま日本の各地を訪れると、地方都市の中心部の多くはほぼ“シャッター通り”となっており、東京近辺のような大都市圏においてすら、一部の地域ではそうした状況が生じるに至っています。

一方、以上とは逆の新たな動きも見え始めています。たとえば若い世代がカフェやコワーキングスペースなど「コミュニティの拠点」として商店街に関心を向ける流れ。

人がゆったりと時間を過ごし、またそこで様々なコミュニケーションや創発が生まれるコミュニティ空間としての「ウォークブル・シティ」を求める動きも各地で“百花繚乱”のように起こりつつあります。

本セミナーは、商店街のもつ新たな意味や価値に注目し、幅広い角度からこれからの時代における商店街ないし中心市街地のありよう、そして再生に向けたステップを提案するものです。

日時:2024年 **7月29日** (月)  
17時~19時(開場16:30)

会場:**京都大学東京オフィス** 大会議室A・B  
東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階

参加費:**無料** 定員(70名)に達し次第受付終了

申込:<https://peatix.com/event/4029869>



## プログラム・登壇者(予定・登壇順)

商店街の復権——コモンズとしての中心市街地再生に向けて  
広井 良典 京都大学人と社会の未来研究院 教授

エリアリノベーションと商店街の可能性  
千葉 敬介 東京R不動産 マネージャー

無印良品の商店街における取組  
工藤 浩樹 (株)良品計画ソーシャルグッド事業部  
エリアマネジメント事業担当 リーダー

シャッター通りと耕作放棄地——未利用ストックの活用と効果  
加藤 猛 京都大学日立京大ラボ 特定准教授

各地の事例からの示唆と展望  
小池 哲司 (株)ダイナックス都市環境研究所 主任研究員

